

令和 5 年 6 月 30 日

エコ re ゾート連携会議第 19 回 実施報告

- 1 実施日程 令和 5 年 6 月 14 日（水）18 時から 20 時
- 2 実施場所 むさしのエコ re ゾート
- 3 参加者 市民団体、各協議会委員など会場参加 7 名＋オンライン 2 名＋オブザーバー 1 名
- 4 開催意図 ワクチン接種会場に活用されず通年稼働する初年度のスタートとして、今年度の事業の予定を共有し、現状の課題について意見交換する機会とした。
- 5 課題と意見交換の内容
 - (1) 課題：団体登録と施設利用が芳しくない
 - (2) 意見交換の内容
 - ① 市民と市民団体との接点について（特に環境フェスタのあり方）
 - ・ 様々な団体が一同に会して、市民や団体と交流する機会は必要。
 - ・ 市民にとっては、楽しい機会であることが重要。インセンティブも必要。
 - ・ 一定期間の開催として、クリーンセンターのエコマルシェなどを期間内に組み入れるようにすれば誘引する魅力が高まる。
 - ・ 団体にとっても出店によって他団体とのつながりができたり、励みになる。
 - ・ 実行委員会形式での開催が望ましい。
 - ・ 広報活動が重要。
 - ② 登録利用手続きの簡素化や対象の拡大について
 - ・ 手続きの簡素化と、利用対象の拡大には賛同。
 - ・ カフェの利用など施設の利用のバリエーションを拡大して周知していくことは必要。
 - ・ 施設アクセスへの利便性向上は課題。
 - ・ 環境啓発機能のアウトリーチが課題。
- 6 今後の展開
 - ①市民と市民団体との接点について（特に環境フェスタのあり方）
 - ・ 団体同士の交流や実行委員会形式での実施のあり方を、実現可能な具体的な内容で設定していく。（環境フェスタ全体でなく、夕方からのキャンドルナイトなどのイベントを実行委員会形式で試行するなど）
 - ②登録利用手続きの簡素化や対象の拡大について
 - ・ 7 月中旬以降で簡素化した手続きに変更する。